

# 家畜ふん堆肥の成分特性比較テーブル

表A 堆肥の成分含有率 堆肥名: **牛ふん堆肥(計算例)** 堆肥データ参照ボタン

成分	水分 (%)	窒素全量 (N %)	りん酸全量 (P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %)	加里全量 (K <sub>2</sub> O %)	石灰全量 (CaO %)	苦土全量 (MgO %)	C/N比	EC (mS/cm(25℃))
含有率(現物)等	50.2	1.20	1.30	1.60	1.80	0.70	18.4	2.5
含有率(乾物値)		2.41	2.61	3.21	3.61	1.41	(水分を0%とした含有率)	

比較結果 各成分含有率(乾物値)等を、表Bの「牛ふん堆肥」の平均値と比較すると

水分	窒素(乾物)	りん酸(乾物)	加里(乾物)	石灰(乾物)	苦土(乾物)	C/N比	EC
同程度	同程度	同程度	同程度	同程度	同程度	同程度	同程度

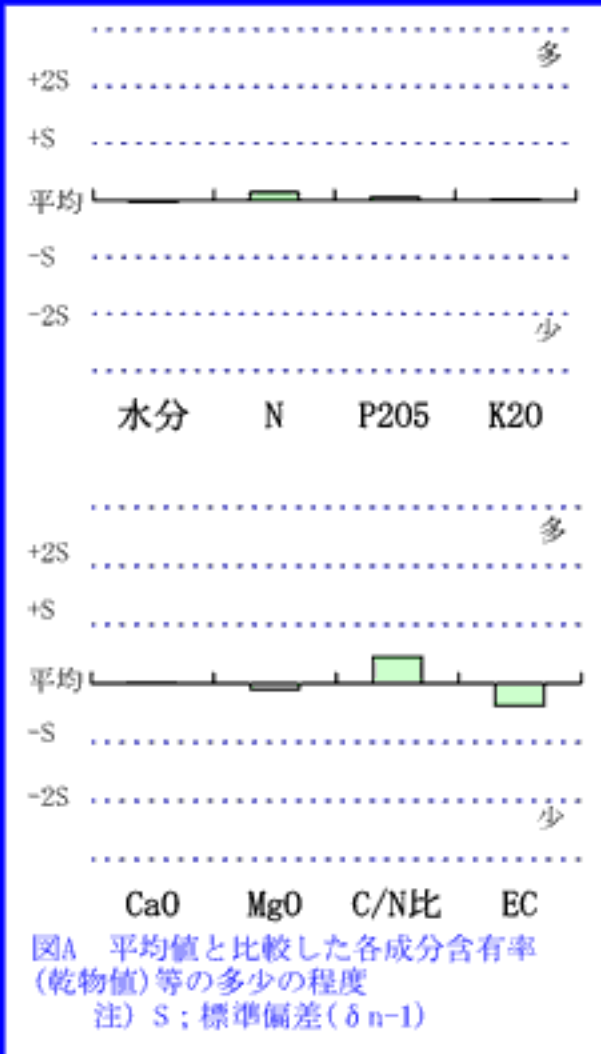
各成分含有率は乾物値で比較する。

表B 家畜ふん堆肥の種類ごとの成分特性

堆肥の種類  牛ふん堆肥  豚ふん堆肥  鶏ふん堆肥  馬ふん堆肥  プロイラー乾燥ふん  ユーザー設定値

細分  全体  副資材無し  副資材有り (副資材:おがくず、もみがら、稲わら等)

	水分 (%)	窒素全量 (N %乾物)	りん酸全量 (P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %乾物)	加里全量 (K <sub>2</sub> O %乾物)	石灰全量 (CaO %乾物)	苦土全量 (MgO %乾物)	C/N比	EC (mS/cm(25℃))
平均値	50.7	2.31	2.55	3.19	3.60	1.46	15.3	3.3
標準偏差(δ <sub>n-1</sub> )	16.4	0.70	1.00	1.78	1.71	0.55	6.90	2.10
試料数(n)	229	229	229	229	229	229	229	136
変動係数	32	30	39	56	48	38	45	64



比較結果は、平均値を基準に標準偏差(δ<sub>n-1</sub>)を尺度として、平均値±δ<sub>n-1</sub>以内を平均値と「同程度」、平均値±δ<sub>n-1</sub>～±2δ<sub>n-1</sub>以内を同様に「多い(少ない)」等、平均値-2δ<sub>n-1</sub>未満を「非常に少ない」等、平均値+2δ<sub>n-1</sub>を超える場合を「非常に多い」等と表記する。グラフは、各成分の平均値からの隔たりを示す。変動係数(標準偏差/平均値×100)はその値が大きいほどデータのバラツキが大きい。EC測定条件は、現物:水=1:10。

## 別表6 成分特性ユーザー設定値

堆肥の種類	水分 (%)	窒素全量 (N %乾物)	りん酸全量 (P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %乾物)	加里全量 (K <sub>2</sub> O %乾物)	石灰全量 (CaO %乾物)	苦土全量 (MgO %乾物)	C/N比	EC (mS/cm(25℃))
平均値								
標準偏差(δ <sub>n-1</sub> )								
試料数(n)								

堆肥の種類、各成分等の平均値、標準偏差、試料数を水色のセルに入力する。